

# 平成 27 年度 真庭市教育行政重点施策



「落合中学校校舎」



「落合中学校屋内運動場」

真庭市教育委員会

# 目次

|     |   |    |
|-----|---|----|
| I   | 平成 27 年度真庭市教育基本方針                                     | 1  |
| II  | 真庭市教育振興基本計画体系図  | 2  |
| III | 重点施策の事業概要   | 3  |
|     | 確かな学力、豊かな心、<br>健やかな体など、子どもたちが<br>生きていくうえで基本となる資質能力を育む | 3  |
|     | 社会全体で子どもたちの教育に取り組み、<br>家庭や地域社会の教育力の向上を図る              | 9  |
|     | 生涯にわたって学べる環境づくりと<br>スポーツ・文化の振興を図る                     | 12 |

## 平成27年度 真庭市教育基本方針

真庭市は、第2次総合計画により「多彩な真庭の豊かな生活」を目指し、「ひと」「まち」「市役所」のそれぞれが「地域資源が循環する持続可能なまちづくり」を主体的に進めることとしています。

この中において、教育は豊かな人生をおくるための能力獲得を最大限保障する、最も大きな社会の役割です。

真庭市教育委員会は、真庭市総合教育会議において、市長と教育委員会が円滑に意思疎通を図り、本市教育の課題及び目指す姿等を共有しながら同じ方向性のもと、連携して効果的に教育行政を推進していきます。

学校教育においては、確かな学力の育成を最重点課題としてとらえ、平成27年度は、全普通教室へ配置した実物投影機等の活用やICT支援員の配置等により、分かりやすい授業の創造や、小学校3年生から5年生で学力調査を実施し、課題の把握と早期での克服を目指します。また、放課後学習支援員を増員し、放課後補充学習実施校を増加して学習機会の拡充を図ります。土曜授業では、学校が教育活動の充実に取り組んでいる姿を積極的に公開し、家庭との連携強化を図りながら、児童生徒の生活習慣の向上や学習習慣の定着を推進します。

また、小・中学校の適正配置実施計画や給食施設整備計画に基づいた運営改善や施設整備、耐震化をはじめとする施設改修に努め、安全・安心で効果的かつ効率的な学習環境の整備に努めます。

生涯学習においては、生涯学習基本計画（23年4月策定）に基づき学習環境を整備し、公民館・図書館での活動を通じて、地域づくりや生きがいを育む学習の充実に努めます。「本の香りがするまちづくり事業」を推進するため司書資格取得者を養成し、市民が主役の図書館サービスを進めます。また、文化財の保護・保存とともにその活用を図りながら、郷土に学ぶ郷育の推進をします。

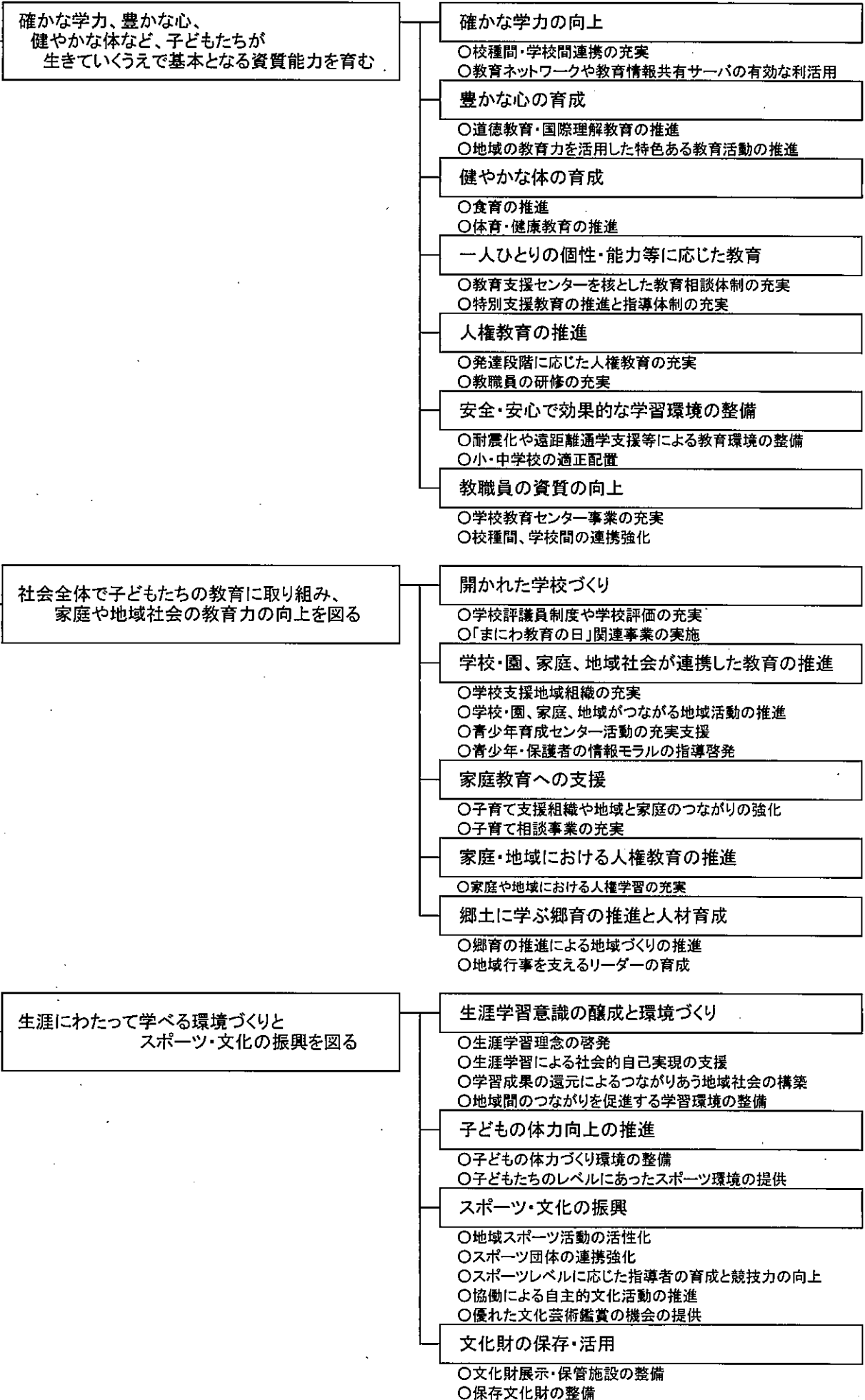
さらに、学校・園・家庭・地域が連携した教育の推進を図りながら、家庭教育の大切さの普及・支援を行います。

人権教育については、人権教育・啓発指針に基づき、人権尊重の精神に基づいた教育活動を行うことにより、学校、家庭や地域における人権意識の高揚に努めます。

諸施策の実施にあたっては、市民の意向を尊重し理解と協力を得ながら、関係機関、地域社会などと連携して推進します。

# 真庭市教育振興基本計画体系図

「人がつながらり、地域がつながらり、未来につながらる真庭の教育の推進」  
 夢を育み未来を拓くこころ豊かな人づくり



### Ⅲ 重点施策の事業概要

確かな学力、豊かな心、健やかな体など、  
子どもたちが生きていくうえで基本となる資質能力を育む

#### ◇ 確かな学力の向上

##### 1. 校種間・学校間連携の充実

学力の定着及び向上を図り、「生きる力」を培うために、校種間・学校間連携等により、「集団づくり」と「授業改善」を柱に、児童・生徒一人一人を大切に  
した教育を実践します。

教育の専門家としての資質能力を確実に身につけるため、学校教育センター事業を中心に、指導方法、指導体制の改善を目指した教職員研修の充実を図ります。

| 27年度主要事業  | 事業概要   |
|---|--|
| 全国学力・学習状況調査<br>平成27年4月21日（火）<br>市内全校が、悉皆調査として実施                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施学年：小学校6年、中学校3年</li> <li>・各学校の授業改善プランの見直しと授業改善の推進を図るため各校において問題冊子等を活用する。</li> </ul>  |
| 岡山県学力・学習状況調査<br>平成27年4月21日（火）<br>県独自の調査（5年目）<br>市内全校が実施                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施学年：中学校1年</li> <li>・各校の学習指導の成果と課題を検証・改善する。</li> <li>・調査結果を踏まえ、小・中学校が連携した授業改善を推進する。</li> </ul>   |
| 【学校力向上事業<br>46,647千円】<br>真庭市学校教育センター研修事業の充実<br><br>学級集団づくりの推進<br><br>学力向上事業の推進・充実 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員研修と学力向上及び生徒指導推進策を総合的に実施する。</li> <li>・部会研修の充実                         <ul style="list-style-type: none"> <li>…教科部会等における授業研究の推進</li> </ul> </li> <li>・「教育講演会」の開催                         <ul style="list-style-type: none"> <li>…市内小中学校全教職員を対象に実施</li> <li>期日：平成27年8月21日（金）</li> <li>講師：大阪大学教授 中道 正之 氏</li> </ul> </li> <li>・Q-Uを活用した集団づくりの実践検証<br/>真庭市立全小・中学校31校</li> <li>・「真庭市学力向上推進事業」<br/>学力向上を目的とした小中連携・小小連携を中心とした中学校区ごとの研究推進</li> <li>・「道德教育実践研究事業」<br/>    蒜山中学校における研究推進</li> <li>・「長期宿泊体験活動推進事業」<br/>    富原小学校における研究推進</li> <li>・「指導教諭・授業改革協力員」による公開授業研究</li> </ul> |

|  |   |
|--|---|
| 道徳教育の充実<br>真庭市学力調査の実施<br>外国語指導助手の活用<br>外国語教育・外国語活動の推進充実<br>放課後学習支援員の配置充実 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上の基盤となる道徳的実践意欲の向上を図り道徳の時間を充実させるための教職員研修の開催。</li> <li>・小学校3・4・5学年で学力調査を実施し、課題に基づく指導改善を行う。</li> <li>・ALTの保幼小中への配置と活用（7名）<br/>…幼児期からの一貫した外国語教育の推進</li> <li>・県の委託事業を活用し、真庭市学力実態に見られる課題克服のため、放課後補充学習における人的支援を行い学力向上に資する。</li> </ul> |
| 学級編制弾力化「真庭プラン」<br>【予算計上：総務課】   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市費常勤講師の配置により、小学校3年生から中学校3年生を対象に35人学級編制を行う。</li> </ul>   |

## 2. 教育ネットワークや情報機器の有効な利活用

学力向上・情報活用能力の育成のためのICT活用の推進を図り、教育の情報化推進に取り組みます。

校務の情報化・簡素化を推進することにより、校務の効率化を図り、子供たち一人ひとりへの教育の充実を推進します。

| 27年度主要事業  | 事業概要  |
|---|---|
| 【ICT環境推進事業費<br>66,934千円】<br>「真庭子ども育みネットワーク@スクール」の構築<br>プロジェクター等活用授業改善支援 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校1校及び中学校2校のPC・周辺機器等の情報通信設備の更新及び維持・ICT機器の導入と活用を図る。蒜山及び湯原中学校区に無線LAN、教師用タブレット端末を導入時、年次的に全市に拡充する。</li> <li>・「真庭子ども育みネットワーク@スクール」構築により、校務情報を一元管理し有効活用することにより、学力の向上・子供たち一人ひとりへの教育の充実とセキュリティ向上・保護者サービスの推進を図る。</li> <li>・すべての普通教室にプロジェクター・実物投影機・スクリーンを整備し、授業改善を支援する。</li> </ul> |

## ◇豊かな心の育成 ◇健やかな体の育成

### 1. 将来に夢をえがく事業の推進

著名人を呼んで講演会を開催し、夢をもつこと、実現に向けて努力することなどを実感を伴って学ぶ機会を設けます。

| 27年度主要事業             | 事業概要   |
|----------------------|--|
| 【夢はぐくみ事業<br>1,000千円】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・真庭市内中学校1年生を対象に、夢を実現させた著名人の講演会を開催する。</li> </ul> |

## ◇一人ひとりの個性・能力等に応じた教育

### 1. 教育支援センターを核とした教育相談体制の充実

不登校など学校不適應に対応するため、児童生徒の実態に応じた自立支援と適応指導ができる指導体制を確立するとともに、教育相談の充実を図り、児童生徒の理解を一層深めるように努めます。

| 27年度主要事業   | 事業概要  |
|--|---|
| 【教育相談推進事業<br>13,727千円】<br>真庭市教育支援センター「白梅塾」「城北塾」の充実<br><br>スクールサポーター配置の充実 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校児童生徒への学校復帰に向けた基礎的な力の育成を図る適応指導教室</li> <li>・巡回相談の実施（市内3カ所・月1回）</li> <li>・職員会議の開催</li> <li>・相談員の学校訪問</li> <li>・入塾者学級担任との情報交換会</li> <li>・不登校親の会「ひまわり」の開催</li> <li>・市内全中学校区（7校区）に配置</li> <li>・週3日程度の勤務</li> <li>・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、「白梅塾・城北塾」相談員等との連携連絡会の開催</li> <li>・スクールカウンセラーとの合同研修会</li> <li>・各中学校区内小学校の巡回と学区内の生徒指導に関する情報の共有</li> </ul> |

### 2. 特別支援教育の推進と指導体制の充実

各校の教育課題の解決と教育環境の改善のために、指導体制の充実を図ります。障害のある子どもたち一人ひとりの教育的ニーズを把握し適切な指導支援を行い、特別支援教育を推進します。

| 27年度主要事業  | 事業概要  |
|---|---|
| 【学校教育経常管理費<br>104,841千円】<br>指導体制の充実<br>特別支援教育の充実<br><br>習熟度別学習の充実 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導、教科指導、特別支援教育に係る市費非常勤講師の配置<br/>（小学校10名、中学校22名）</li> <li>・特別支援教育に係る支援員の配置<br/>（小学校10名、中学校3名）</li> <li>・特別支援教育担当者研修会の開催</li> <li>・非常勤講師の有効活用</li> <li>・効果的な指導法の研究</li> </ul> |

## ◇安全・安心で効果的な学習環境の整備

### 1. 遠距離通学支援等による教育環境の整備

遠距離通学の児童・生徒に対して、教育の向上を図ることを目的に「スクールバス等の運行」「JRの通学費支給」「ヘルメット購入補助」等の事業を実施します。

岡山県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業を実施し、学校の安全体制を確立するため、真庭市地域学校安全指導員（スクールガードリーダー）を中心とした学校の巡回指導や地域と連携した取組を進め、子どもたちの安全確保を図っていきます。

| 27年度主要事業   | 事業概要  |
|--|---|
| 【遠距離通学支援事業費<br>170,045千円】<br>真庭市スクールバス等運行事業<br><br>真庭市立小中学校遠距離通学費<br>支給事業<br>ヘルメット購入補助事業 | スクールバス等運行規則に基づく事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 14校<br/>中津井小学校、砦部小学校、水田小学校、<br/>落合小学校、木山小学校、美川小学校、<br/>勝山小学校、富原小学校、美甘小学校、<br/>湯原小学校、二川小学校、中和小学校、<br/>八束小学校、川上小学校、</li> <li>・中学校 5校<br/>北房中学校、落合中学校、勝山中学校、<br/>湯原中学校、蒜山中学校</li> <li>・JR定期券購入費（勝山中学校）</li> <li>・自転車通学等に対しヘルメット購入費の1/2補助<br/>（中学校1年生）</li> </ul> |
| 【地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業<br>1,091千円】<br>安全で安心できる学校の安全体制を確立<br>学校・園における幼児児童の危機回避能力の育成          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールガードリーダーによる学校の巡回指導</li> <li>・登下校ボランティア組織の拡大、指導育成</li> <li>・全学校での地域安全マップの取組</li> </ul>  |
| ボランティア団体や行政機関等とのネットワーク構築   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政間、関係機関との連携、ネットワークの構築</li> <li>・不審者情報等の早期提供を図るため、メール配信システムの活用を市内全域に推進</li> </ul>   |



## 2. 耐震化等（施設の老朽化対応含む）による教育環境の整備

子どもたちが安全・安心な空間で学ぶことができるように、施設の老朽化対応と耐震化を計画的に進め、教育環境の整備に取り組みます。

### 学校施設の整備

| 区分          | 事業名                     | 内容                          |
|-------------|-------------------------|-----------------------------|
| 耐震性の確保を図る整備 | 二川小学校旧教員住宅ほか解体工事        | ・耐震強度不足による危険改築に伴う旧教員住宅の解体撤去 |
|             | 旧阿口小学校教員住宅解体工事          | ・耐震強度不足による危険改築に伴う旧教員住宅の解体撤去 |
|             | 落合小学校南校舎棟耐震補強・大規模改修工事   | ・耐震強度不足に伴う耐震補強工事            |
|             | 富原小学校校舎棟耐震補強・大規模改修工事    | ・耐震強度不足に伴う耐震補強工事            |
|             | 河内小学校屋内運動場体耐震補強・大規模改修工事 | ・耐震強度不足に伴う耐震補強工事            |
|             | 美川小学校屋内運動場体耐震補強・大規模改修工事 | ・耐震強度不足に伴う耐震補強工事            |
| 安全性の確保を図る整備 | 遷喬小学校天井改修工事             | ・耐震強度不足による危険設備の改修           |
|             | 美甘小学校天井改修工事             | ・耐震強度不足による危険設備の改修           |
|             | 落合中学校新改築工事              | ・グラウンド整備・駐車場・テニスコート整備工事等    |
|             | 勝山中学校空調設備改修工事           | ・空調設備改修工事                   |
|             |                         |                             |
|             |                         |                             |
| その他         | 学校給食施設整備                | ・調理場修繕、給食設備整備計画推進のための経費     |
|             | 勝山中学校用地取得               | ・学校用地取得                     |
|             | 久世中学校太陽光発電設備整備事業        | ・太陽光発電設備設計                  |
|             |                         |                             |

### 3. 小・中学校の適正配置（学区の見直しと給食施設整備）

少子化対応と教育効果を高めるため、学校の統廃合や学区の見直しを進めます。

美甘中学校と勝山中学校との統合にあたり、美甘地域の保護者や両中学校のPTAなどと生徒交流事業、通学手段、学用品等の支援について協議を進めます。

北房地区では、中津井・皆部・上水田・水田小学校の統合を含めた新たな教育環境の構築に取り組みます。

学校給食については、給食調理施設の老朽化を解消し、より衛生的な調理環境を確保するために、地域や保護者の理解を得ながら共同調理場方式への取り組みを強化します。

社会全体で子どもたちの教育に取り組み、家庭や地域社会の教育力の向上を図る

◇ 開かれた学校づくり

1. 学校評議員制度や学校評価の充実
2. 「まにわ教育の日」関連事業の実施

保護者や地域住民の意見を学校教育活動に反映させるため、学校評議員や学校評価委員会等を充実し、また子どもICTネットワーク等による学校情報の積極的な公開により、学校・家庭・地域が一体となるよう開かれた学校づくりを行います。

| 27年度主要事業                    | 事業概要  |
|-----------------------------|---|
| 学校評議員制度、学校評価制度の充実           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校評議員会」、「関係者評価委員会」の充実により学校評価の実施及び公表を推進し、学校力の向上と開かれた学校作りを図る。</li> <li>・学校自己評価書に基づく外部評価の推進</li> <li>・学校評価報告書の作成</li> </ul> |
| 子どもICTネットワークからの情報発信（学校情報発信） | <ul style="list-style-type: none"> <li>・運用の徹底を図り、学校から市民へ向けた情報発信の充実を進める。</li> <li>・ホームページ及びMITのデータ放送を利用した情報発信の充実</li> <li>・給食センターからの食育情報の発信</li> </ul>             |
| 「まにわ教育の日」関連事業の充実            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校の取り組みのアピールポイントを展示用パネルにまとめ、主要各所に掲示することで、教育活動について広く市民に知らせる。</li> </ul>   |

## ◇学校・園、家庭、地域社会が連携した教育の推進

学校や地域社会で広い社会認識を養い、道徳教育の推進や生きる力を身につける活動を支援します。

地域の子どもは地域で育てるという共通認識をもち、青少年が安心して生活できる地域づくりを推進します。また、心豊かでたくましく生きる力を持ち、自立した青少年を育成するために、家庭・学校・地域社会・行政が連携を図り、指導活動を通じて青少年の健全育成事業を推進します。

| 27年度主要事業                                     | 事業概要   |
|--|--|
| <b>学校支援地域本部事業</b><br>【おかやま子ども応援事業：<br>552千円】 | おかやま子ども応援事業の一環として、地域の教育力を学校で活用するもので、遷喬小学校と落合小学校に加え、新たに砦部小学校で学校支援地域本部を立ち上げ実施する。今後も他の学区でも地域本部の立ち上げを推奨していく。 |

## ◇家庭教育への支援

家庭教育の重要性の啓発や相談事業を推進し、学校・地域・家庭が連携しながら、家庭教育の充実に努めます。24年度から設置した社会教育指導員は学校・園と協力しながら参観日等を活用して保護者への積極的なアプローチをしていきます。

また、放課後や長期休暇中などには地域の協力を得ながら放課後子ども教室事業を実施します。

| 27年度主要事業   | 事業概要  |
|--|---|
| <b>家庭教育支援事業</b><br>【おかやま子ども応援事業：<br>50千円】        | 親育ち応援学習プログラムを活用し、社会教育指導員が学校・園および保護者の集まる場を利用したの参観日を利用したワークショップを実施する。本年度は、家庭教育支援チームを創設する。また、子どもが親の職場を訪問して、親の働く様子を見学する「子ども参観日」を実施する。本年度は市役所全体で取り組むと同時に市内事業所にも普及していく。 |
| <b>放課後子ども教室推進事業</b><br>【おかやま子ども応援事業：<br>2,436千円】 | 放課後や週末、長期休暇中に、小学校の余裕教室や公民館等を利用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の人々の協力をいただき、勉強やスポーツ・地域交流活動等を行う。現在、実施しているのは6地区（北房・落合・久世・勝山・湯原・美甘）8教室。                                       |

## ◇家庭・地域における人権教育の推進

住みよい地域づくりを目標に、市民がお互いの人権を尊重し明るく公正な社会を実現するため、日常生活において人権問題を直感的に捉えることのできる感性や人権感覚を育て、それらを生活の場に活かすことのできる人権教育や啓発の推進を図ります。

| 27年度主要事業              | 事業概要  |
|-----------------------|---|
| 人権教育推進事業<br>【4,619千円】 | 「真庭市人権教育・啓発推進指針」に基づき、真庭市人権教育推進委員会と協力しながら人権教育研修会の開催、ポスター、作文の作品集の発行を行う。また、地域やPTAなどの集会での研修活動を推進する。 |

## ◇郷土に学ぶ郷育の推進と人材育成

先人の業績や知恵、地域に残る歴史遺産を学ぶことにより、地域の特性や良さを知ることができます。そのことを通して地域づくりや地域づくりリーダーの育成を行います。

| 27年度主要事業                                     | 事業概要  |
|--|---|
| 「真庭地域のアジア・太平洋戦争－終戦70周年によせて－」展示会<br>【1,228千円】 | 終戦から70周年を迎え「真庭地域の戦前・戦中」をテーマに戦争と平和に関する市民の理解と認識を深めるために、市内に残る戦争に関連する資料を基に展示会を開催する。 |

確かな学力、豊かな心、健やかな体など、  
子どもたちが生きていくうえで基本となる資質能力を育む

#### ◇生涯学習意識の醸成と環境づくり

「生涯学習基本計画」に基づき、市民がいつでもどこでも自由に学習機会を選択し、学ぶことができるような生涯学習環境を整備します。また、市民の自己の啓発・充実だけでなく、学びの成果を地域に還元できる仕組みをつくることで、活力ある地域づくりを図ります。

図書館（室）については24年度に策定した「図書館基本構想」に基づき、「図書館基本計画」を策定した上で、諸施策を進めます。

| 27年度主要事業                                   | 事業概要   |
|--|--|
| 生涯学習推進事業<br>【6,730千円】                      | 各地域の特性を活かした生涯学習活動を展開する。また、学びの成果を還元できる環境を整備し、生涯学習によるまちづくりを推進する。具体的には生涯学習講演会や公民館活動を通じたグループの育成を行う。  |
| 図書館（室）の運営管理事業<br>【図書館共通経常管理費：<br>68,741千円】 | 市内図書館（室）の図書の実充を図るとともに、県立図書館や市内外の図書館（室）とのネットワークを活かして利用者の利便性の向上を図る。今年度は、図書館基本計画に基づき図書館サービスの、サポートをしていただくために司書資格取得の支援と、その母体となる組織「まにわ本クラブ」を立ち上げる。 |
| 高齢者講座等運営事業<br>【2,151千円】                    | 高齢者を対象に定期的で継続的な講座を開設し、自主的運営を進めることで、自立した高齢者講座を目指す。  |

## ◇文化財の保存活用

市内に所在する多くの文化財は市民にとってはこころの財産であり、地域の歴史を知るために大切です。史跡などの見学会や歴史資料を展示施設等で広く市民に公開し、文化財を活用した生涯学習活動や学校教育活動を行います。

| 27年度主要事業                                       | 事業概要   |
|--|--|
| 市指定史跡高田城整備事業<br>【1,250千円】                      | 平成23年度～26年度事業で戦国期から江戸時代にかけて美作西部最大の山城であった高田城の発掘調査を実施し、保存整備に必要な情報を得たため、本年は、その知見を元に啓発用のパンフレットの作成と看板の修正を行う。また、高田城から城下の眺望を妨げている支障木の伐採を行う。 |
| 古文書整理事業<br>【2,450千円】                           | 岡山大学図書館に所蔵されている勝山藩・津山藩文書など真庭市関連史資料のデジタル撮影を実施し、資料として活用できるようにする。また、27年度は真庭市の民話第4巻（索引・目録）を刊行する。   |
| 中山遺跡出土特殊壺・特殊器台修復事業<br>【3,640千円】                | 経年変化により、接合部材が劣化している岡山県指定考古資料である中山遺跡（旧落合地区）出土の特殊器台・特殊壺の修復を行う。   |
| 旧遷喬尋常小学校活用事業<br>【まち・ひと・しごと創生総合戦略先行事業：21,454千円】 | 旧遷喬尋常小学校の保存と利活用を図るため、その基礎資料となる構造調査を実施する。   |